

C.V.

坂口 佳奈
SAKAGUCHI KANA

新しい景色を絵画で表現できないかと考え制作しています。私は、空間のずれや絵の具の重なりによって私たちが普段生活している現実とは異なる時間を表現できるかもしれないと考えています。なぜなら、それらは別々な時間を共有して存在していると思うからです。そのずれや重なりをきっかけにものごとを新しい目線で捉えもっと柔軟に世界と関わりを持ちたいと感じています。

2017年 武蔵野美術大学造形学部油絵学科A コース卒業

1991年 熊本県生まれ
2017年 武蔵野美術大学造形学部油絵学科A コース卒業
2017年 武蔵野美術大学造形研究科修士課程美術専攻油絵コース入学
2019年 武蔵野美術大学造形研究科修士課程美術専攻油絵コース卒業

2019 KISO PAINTINGS vol.3 夜明けの家(大錢屋 / やぶはら 長野)
-- 東京五美術大学連合卒業制作展(国立新美術館)
-- 武蔵野美術大学卒業・修了制作展(武蔵野美術大学 小平キャンパス)
2018 克服展(サンクトペテルブルク / ロシア)
-- Slide,Flip, and Turn (武蔵野美術大学図書館 中央大階段)
2017 武蔵野美術大学卒業・修了制作展(武蔵野美術大学 小平キャンパス)
-- 東京五美術大学連合卒業制作展(国立新美術館)
-- アタミアートウィーク 2017(ツイキレンタルスペース / 静岡)
-- 理化学研究所展示プロジェクト2017(理化学研究所・横浜キャンパス / 神奈川)
2016 Sound of Silence(武蔵野美術大学課外センター展示)
2015 GOLDE NAGE(武蔵野美術大学芸術祭)
2013 トリアグラム展(武蔵野美術大学芸術祭)

[受賞歴]

2017 武蔵野美術大学卒業制作展優秀賞

C.V.

二木 詩織
FUTATSUGI SHIORI

自身の体験をどう切り取るか、また編集するかというのが作品のテーマです。例えば友達と旅行に行ったことを思い出しながら地図を描くパフォーマンスをしたり、それを映像にしたりしています。その中で、自分しか知らない情報を作品に盛り込んだり説明を省いたりすることもあります。当然そうすると作者である私と観客の間に情報量の差が生まれます。最近、飼っている犬を見て、この犬には言葉が通じないんだと思って驚きました。この犬に何かを伝えることはできない。でも犬は撫でてほしそうにこちらを見てくることもあるしひざの上で寝ることもあって、その時私は犬の気持ちを察しようとしていたり思い込みで接します。「この犬に何かを伝えることはできない」けど言葉があるからといって人間同士はコミュニケーションを取れている、何かを伝えていと断言できるのでしょうか?お互いの情報量に差があることが当たり前なのだということを考慮し、観客と自分の間の距離を作品にしたいと考えています。

2017年 武蔵野美術大学造形学部油絵学科Bコース卒業

1993年 神奈川県生まれ
2017年 武蔵野美術大学 造形学部油絵学科Bコース 袴田クラス 卒業
2019年 武蔵野美術大学 造形研究科 修士課程美術専攻油絵コース 修了

2019 武蔵野美術大学卒業・修了制作展(武蔵野美術大学 小平キャンパス)
2017 青春スリーポイント計画 (Art Center Ongoing / 東京)
-- 武蔵野美術大学卒業・修了制作展(武蔵野美術大学 小平キャンパス)
2015 個人的な生活 緩やかな断絶(ギャラリーmonogram / 東京)
-- 変な話なんだけど(武蔵野美術大学 課外センター)
-- 私たちが偽りのない何かに出会うための方法(武蔵野美術大学)
-- 小東京☆銀河 vol.8 品出し(府中卸売センター / 東京)
2013 ヤマニキ展(武蔵野美術大学)

Q・A

—— プラン採択時のコメント

京都へ訪れるまでに起きる出来事がいつ、どうして作品となっていくのか制作することで考えることができればと思います。予想外なことが起こっても楽しみながら進めていきたいです。時間や距離のついでの作品を作ってみたいと思っているので、自分が住んでいる土地から約450キロも離れた京都で展示する機会を与えていただいてうれしいです。新幹線で2時間、車で5〜6時間、歩くと 100時間以上の距離です。いろんな手段で移動して作品を作りたいと思います。

2017年 武蔵野美術大学造形学部油絵学科A コース卒業

—— 本公募に応募した理由について
坂口と二木、2人で展示を企画したいと考えていたことがきっかけでした。そのとき、たまたま友人にGallery PARCのコンペ情報を教えてもらいました。東京から京都までの道中記を作品にしてみたらどうかという話が持ち上がり、今回の公募の応募につながりました。

2017年 武蔵野美術大学造形学部油絵学科A コース卒業

—— 展覧会コンセプトやテーマについて
旅、距離、時間をコンセプトの作品制作をしたいと考えています。私たちが住んでいる土地から京都に到着するまでの距離や道中も記録にとり作品として発表したいです。そのために、まず京都へ行くこと計画します。それに基づいて出発し、道中記をつけていきます。

2017年 武蔵野美術大学造形学部油絵学科A コース卒業

—— 展覧会について

私たちの住んでいる土地から京都に到着するまでの距離や道中を記録し、旅、距離、時間を共有のコンセプトとして作品を発表しています。

—— 本展覧会(作品)について、目論見・挑戦などのポイントを教えてください

メディアの違う2人ですので初めての挑戦ばかりです。旅をコンセプトにすることもはじめてなので、作品にどのように反映され、どのように思考が変化するか楽しみです。想像すること

はできて、実際には多くのハプニングがあると思うので、それを楽しめたらと考えています。時間というコンセプトは2人の共通する問題でした。二木による「時間を行き来する映像とパフォーマンス」と坂口の描く「描くという手法によって時間を可視化する絵画」の作品が、今回の展示によって、お互いに刺激を受けながら新しい形で発表できたらと思います。

2017年 武蔵野美術大学造形学部油絵学科A コース卒業

—— それぞれの現在のメディアはどのような理由で選択したのですか

[坂口] もともと絵を描くのが好きで、油絵を選択しました。大学に入り、少しの間だけインスタレーションをしていた時期もあったのですが、自分が楽しみながら作品を作れる方法は描くことだと自覚してからは油絵や水彩で作品を作っています。

[二木] 何かをしっかりと決めてから行動するのが苦手なので、どうにでもなるような手軽なものを作品に取り入れるようになりました。

2017年 武蔵野美術大学造形学部油絵学科A コース卒業

—— 現在の問題意識や興味など

[坂口] 最近は生活と記憶をテーマに描くことで、それらの関係を結び合わせられないかと考えています。これまでは色や形、ものの存在について興味が高かったのですが、今はもっと身近な経験を元に、見過ごしている経験や景色を描いてみたいです。

[二木] 色々な時間が同時に流れていることに興味があります。例えば今回の作品でいうと、東京から京都まで1週間かけて旅をしている間にずっと歯が痛かったことなど。

2017年 武蔵野美術大学造形学部油絵学科A コース卒業

—— 作品をつくることとは
[坂口] 特に特別なことはなく、例えば毎日誰かと話をしたり、本を読んだりすることと同じだと思っています。作品を見せることで自分の世界がプラスにもマイナスにも広がると思います。作品を見た人も、自分と同じように世界がプラス、マイナスどちらにも広がって、考えたり、対話するきっかけが生まれればいいなと思っています。

[二木] 作品を作るってどういうことなんだろ

う? と今回展示してみても改めて思いました。作品を見せることについても考え中。

2017年 武蔵野美術大学造形学部油絵学科A コース卒業

—— 今後の活動の中で目指したい、取り組みたいことは

[坂口] 大学を卒業した今、積極的に作品を発表していきたいと考えています。自分の思考を深めるためにもインプットアウトプットは継続していくことが今の目標です。絵を描くことも大事なのですが、楽しむことやアイデアを大事にしていくことが活力だと思っているので、いろいろなことに興味を持てるよう常にアンテナを張っていこうと思っています。また、現在地方の小中、養護学校を中心にワークショップ活動も行っており、そちらも作品制作と共に継続していきたいです。ワークショップ活動は大学在学時の仲間と共に行っていて、土地や風土をテーマにしたワークショップなどを企画しています。その土地だから見つかるアートを、ワークショップを通して自分たちも参加者と一緒に探していけたらと考えています。

[二木] もっと長い時間を内包した作品を作りたいです。

2017年 武蔵野美術大学造形学部油絵学科A コース卒業

—— これから自分の見たいものは
[坂口] 自分の想像以上のものや出来事に会いたいと思います。
[二木] 珍しい観葉植物

2017年 武蔵野美術大学造形学部油絵学科A コース卒業

—— 現在の自身の問題点は
[坂口] 気分屋なところ
[二木] すぐに連絡を返せないところ

2017年 武蔵野美術大学造形学部油絵学科A コース卒業

—— 何が美しいか
[坂口] 自分の家の猫
[二木] パフェ

2017年 武蔵野美術大学造形学部油絵学科A コース卒業

—— 何が醜いか
[坂口] 無駄な怒り
[二木] 油ギトギトのラーメン

2017年 武蔵野美術大学造形学部油絵学科A コース卒業

—— 何がかっこいいか
[坂口] 気持ちに余裕がある時
[二木] 毅然とした態度

—— 何がかっこわるいか
[坂口] 自分勝手な時
[二木] ヘコヘコしてる態度

2017年 武蔵野美術大学造形学部油絵学科A コース卒業

—— 何が気持ちいいか
[坂口] 夏の夕方、早めに帰宅して入る風呂
[二木] 散歩(5月くらい)

2017年 武蔵野美術大学造形学部油絵学科A コース卒業

—— 何が気持ち悪いか
[坂口] 歯磨きしないで寝た時
[二木] 汚い洗面所の床

2017年 武蔵野美術大学造形学部油絵学科A コース卒業

—— 何を望んでいるか
[坂口] わくわくすること
[二木] 1年の間に良い気候の日がもっと増えること

2017年 武蔵野美術大学造形学部油絵学科A コース卒業

—— 何を望まないか
[坂口] 贅沢

2017年 武蔵野美術大学造形学部油絵学科A コース卒業

—— 何を求めているか
[坂口] 行動力と決断力
[二木] やりたいことを全部やること

2017年 武蔵野美術大学造形学部油絵学科A コース卒業

—— 何を恐れているか
[坂口] 考えなくなること
[二木] 最近低気圧の日に頭痛があるので、それが悪化すること

2017年 武蔵野美術大学造形学部油絵学科A コース卒業

—— 楽しいことは
[坂口] 集中している時
[二木] 好きな時に好きなところに出かける

2017年 武蔵野美術大学造形学部油絵学科A コース卒業

—— 苦痛は
[坂口] 我慢しているとき
[二木] よくわからないことに拘束されてる時間

2017年 武蔵野美術大学造形学部油絵学科A コース卒業

—— 行ってみたい場所は
[坂口] カナダのモントリオール植物園
[二木] タイ

2017年 武蔵野美術大学造形学部油絵学科A コース卒業

—— やってみたいことは
[坂口] バンジージャンプ
[二木] バンジージャンプ

2017年 武蔵野美術大学造形学部油絵学科A コース卒業

—— これから何をしたいか
[坂口] 気になることはなんでも挑戦したい
[二木] アボカドの水栽培